

“道場ふれあいのまちづくり協議会”

ふれあい映画サロン

令和7年5月26日

13:30～15:30

この映画は90歳を超えてもなお元気で活躍するエッセイスト・作家佐藤愛子の人生を描いたヒューマンコメディ映画です。

時は2010年代初頭。世間が「終活」や「高齢者らしさ」を求めらる中で、90歳を迎えた佐藤愛子は、周囲の「年寄り扱い」や「社会の風潮」に疑問を感じていた。

「老後？終活・そんなの知らん！」彼女は昔ながらの頑固さとユーモアを武器に、自分らしく生きることを貫く。

この映画の主なテーマは・年を取ることの意味・自分らしく生きることの強さ・老いとユーモア・人生後半の輝き。

まさに高齢者にとって最も現実的な問題を軽妙に表現した画面でした。

その内容から今回は36名の参加を得、あっという間の2時間でした。

タイトル 「90歳。何がめでたい」

